

①和語・漢語・外来語それぞれに当てはまる内容を□から選んで、()に記号を書きましょう。

- ①和語 ()
②漢語 ()
③外来語 ()

相手や
目的に
応じて
使いわけ
よう。



- ア 日常的な言葉が多い。
イ 漢字を「音」で読む。
ウ 漢字を「訓」で読む。
エ 通常はカタカナで表記される。
オ 日本語に取り入れられた外国の言葉。
カ ひらがなで書かれることが多い。
キ 古くに中国から入ってきた言葉。
ク 新聞などの大人向けの文章に多く見られる。
ケ 新しい考え方や流行を表すのに適している。

昼ごはん

昼食

ランチ



②①～④の——の言葉の読みがなを書き、和語のほうの記号を○でかこみましょう。

- ① ア 風車を手につつ。イ 風車小屋に近づく。
② ア 進化する生物。イ 生物は早めに食べる。
③ ア 色紙でツルを折る。イ サイン用の色紙。
④ ア 大ずもつの初日。イ 初日をおがむ。
③①～⑤の言葉を「」の言葉で書きましょう。
① 宿〔漢語〕→()
② 速さ〔外来語〕→()
③ 登山〔和語〕→()
④ キッチン〔和語〕→()
⑤ 混み合う〔漢語〕→()



きんた

ミオ

④①～④は意見が対立したときの話の進め方です。それぞれ当てはまる言葉と線で結びましょう。

- ①相手に考えや理由をたずねる言葉 ・ ・ ・ 「確かにその考え方も分かる」
②自分の考えの理由を伝える言葉 ・ ・ ・ 「それならこうしたらどうか」
③「理解した」ということを伝える言葉 ・ ・ ・ 「どうしてそう思うの」
④話に区切りをつけ、次へ進める言葉 ・ ・ ・ 「なぜかというところだからだよ」

